第309号
HAMT
HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255　FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員
鳥居良貴 ／ 増井　裕 ／ 市丸加奈子 ／ 石野瑠璃
小松敏也 ／ 松田武史 ／ 真田浩一 ／ 藤本宏巳

臨床検査情報センター
URL http://www.hamt.or.jp

今月号の内容

■ 平成27年度 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会募集始まる！ …… 1
■《各部局報告》 …… 2～3
■《行事予定表》 …… 4～5
■《賛助会員コラム》・お知らせ・《求人情報》 …… 6～7

平成27年度 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会募集始まる!

平成19年12月28日付厚生労働省医政局長通知（医師及び医療関係事務職員等との間等での役割分担の推進）で、検査説明について、医師等の指示の下に臨床検査技師も行うことができるが、主に医師や看護職員のみで行っている実態があり、臨床検査技師との適切な業務分担を導入することにより医師の負担軽減が可能になるとされました。

この指摘をふまえて、日本臨床衛生検査技師会（日臨技）は臨床検査技師に検査説明・相談実施に必要な知識及び技術を習得させ、臨床検査技師のチーム医療等への参画及び質的向上を図ることが有用であると考え、平成25年12月各都道府県技師会から各1名の企画担当者に対して集合教育を行いました。平成26年度よりこの企画担当者を中心に、全国共通カリキュラムを適用した日臨技及び都道府県技師会共同主催の「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」が始まり、平成26年度～平成28年度の3年間で会員の約1割に相当する5,000名の講習修了者を目標に実施することとしています。

今後、検査説明・相談ができる臨床検査技師として、本来専門とする検査についての知識を一方的な一般的説明に留まるのではなく、患者さんの病態にそった判断と検査値の改善に向けた提案や薬学・栄養学の基礎知識の習得なども必要となるでしょう。すべては患者さんや家族のために、安全で質の高い医療を効率的に提供できるように各医療機関関係職種がその専門性をより発揮でき、チーム医療を行う体制を整え推進していかなくてはなりません。

兵庫県では平成27年度も開催する運びとなりました。本講習会の趣旨をご理解頂き、県内における成果を高めるために、貴施設より受講派遣者又は受講希望者に対する受講の承諾をお願いしたく存じます。

講義内容

平成27年度日臨技、兵庫県臨床検査技師会主催
「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」カリキュラム

研修日程		9：00～9：15（15分）	9：15～9：45（30分）	9：45～10：45（60分）	11：00～12：00（60分）		13：00～14：40（100分）	14：55～17：30（155分）
1日目 12月12日（土）	開講式	挨　拶 兵庫県臨床検査技師会 中町 祐司 会長	＜ビデオ放映＞ 臨床検査技師が検査説明・相談に取り組む意義 講師：日臨技 宮島 喜文 会長	臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの ～医師の立場から～ 講師：日本臨床検査専門医会会長 佐守 友博 先生	実践から学ぶ検査説明実例紹介 講師：育和会記念病院 田畑 泰弘 先生		R-CPC ＜初級レベル＞ 講師：天理医療大学 松尾 収二 先生	接遇の基本 ロールプレイ 講師：㈱ワークアカデミー 徳永 京子 先生

研修日程		9：15～11：45（150分）		12：45～13：45（60分）	13：45～14：30（45分）	14：45～16：00（75分）	
2日目 12月13日（日）		検査説明の実際　＜初級レベル＞ 講師：兵庫医科大学 小柴 賢洋 先生		患者心理 講師：兵庫医科大学病院 吉田 賀一 先生	看護師の患者接遇 講師：北播磨医療センター 野田 保代 先生	検査説明・相談の模擬演習 講師：市立岸和田市民病院 杉山 昌晃 先生	閉講式

各部局報告

組　織　新人会員研修会および施設交流会　(8月8日)

研修会および交流会に参加して

寺内　麻優子（県立西宮病院）

今回の研修会に参加して、検査の基本となる採血と感染対策に関することを学びました。

採血に関する研修では、止血をしっかり行い内出血しないようにする、翼状針の組み立てのスピードをはやくするなどのちょっとした工夫が患者さんのストレスの軽減につながることを改めて認識しました。

感染対策の研修では、医療従事者が感染源にならないよう、マスク、手袋、手洗い、うがいや消毒など当たり前の対策を確実に行うことの重要性を学びました。

今回の研修で学んだことを職場で活かし、患者さんを第一に考えた行動ができる臨床検査技師になれるよう頑張りたいと思います。

小堀　有香（兵庫県臨床検査研究所）

兵臨技新入会員研修会に参加させて頂き身が引き締まる思いでした。

まず日臨技についての説明ではビデオを拝見し、宮島会長のお話がありました。会長は今後、検査技師が検査結果の説明･相談を行い、チーム医療に貢献したい、とおっしゃっていたことが大変印象的でした。検査をする事だけが検査技師ではないのだと実感し、豊富な知識や対人能力の必要性を感じました。

また感染制御で特に印象的だったのが、その集団で一人でも感染対策をしていない人がいたら、その集団の感染対策はゼロである、ということです。その一人にならないように、これぐらいはいいか、と思わずに気を付けなければいけないと思いました。

今後も積極的に研修会に参加したいです。

新納　　歩（兵庫医科大学病院）

新人会員研修会・交流会に参加させていただきました。初めに、日臨技と兵臨技の説明がありました。兵臨技の説明の時に途中パソコンの不具合により言葉だけでの説明になりましたが、自らホームページにアクセスするきっかけになりました。次に、採血の基本と感染対策について講演がありました。採血については手技とコミュニケーションの大切さを学びました。私は採血室の配属になり4ヵ月が経とうとしています。自分の手技をもう一度再確認することができました。感染対策では自分一人が感染対策できても病院全体でできてなければ意味がないという内容が印象的でした。

交流会では他施設の技師と様々な話ができ、楽しい時間が過ごせました。これから研修会や交流会への参加を通してスキルアップや情報交換していきたいと思います。

学　術　平成27年度日臨技近畿支部 病理細胞診研修会（8月29日）

研修会に参加して

増井　裕（川崎病院）

小笠原先生

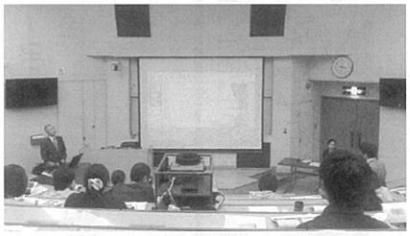
今回の研修会は3つの講演がありました。

最初の小林義明先生（ロシュ・ダイアグノスティックス㈱）による「次世代液状化検体細胞診システム」については「Cellprep法」の解説でした。液状処理細胞診標本（Liquid-based cytology：LBC）は見る範囲が狭く目が疲れなくていいなといつも思って聞いていました。でもなかなかコストの問題で普及しません。講演の後半では、韓国の現状について紹介がありました。LBCの普及率は日本の倍以上だというのは驚きました。その背景には日本に追いつけ追い越せという考えがあるそうです。細胞診には関係ないけど、現在歴史認識の問題で揉めていますが韓国の日本に対する対抗意識なのかなと頭の中で脱線していました。

次の「子宮頚部腺異型細胞と類似細胞について」と題して、田路英作先生（大阪がん循環器病予防センター）が判定の難しい腺異型細胞について分かりやすく解説されました。またHPVが子宮頚部の表層・中層・下層で発現が違うというのは勉強になりました。

最後は「子宮頚部病変の診断から治療まで：最近の話題」について小笠原利忠先生（大久保病院）に講演していただきました。細胞診を勉強している人なら誰でも知っている小笠原先生はいつも分かりやすい講演で、ウイットを混ぜながらあっという間に時間が過ぎてしまいます。今回はコルポスコピーのきれいな写真と解説、昭和初期の治療の解説本がスライドとして使われていました。その中でもレーザー治療をする際に保護メガネをしている小笠原先生のスライドが映し出されると、アメリカのギャングみたいな姿に会場は大爆笑となりました。

この病理細胞研修会は、平成16年の兵庫・大阪の合同勉強会からスタートしたそうです。そこから発展して日臨技近畿支部病理細胞診研修会になりました。これからもこの研修会が続き発展していくことを願っています。また微力ながら応援していきたいと思います。スタッフの皆様ありがとうございました。



広　報　「訪問技師」の積極活用を求める　日臨技が来年度予算要望

日本臨床衛生検査技師会（日臨技）はこのほど、2016年予算に対する要望書をまとめ、宮島会長が厚生労働省医政局医事課に提出した。「臨床検査技師は在宅医療を進める上では必須の職種」とし、厚労省が行う予算事業などで「訪問検査技師」の積極的な活用を求めた。要望は全5項目。「地域包括ケアにおける臨床検査技師の活用」を第一項目に掲げ、在宅医療に言及。検査前説明や検査相談対応、生理学的検査など在宅医療の場で１人で何役もこなせるとして検査技師の活用を求めた。新規の要望はうち3項目で、がん診療連携拠点病院の整備指針に認定病理検査技師の配置を規定することや、特定保健指導実施者として検査技師を認めることを要望。女性検査技師の活用と雇用創出も求めた。

（平成27年8月1日発行 THE MEDICAL & TEST JOURNALより抜粋）

賛助会員

コラム［42］

(株)日立ハイテクノロジーズ

株式会社 日立ハイテクノロジーズ

「日立ハイテクノロジーズの歩みと自動分析装置のご紹介」

杉山　亨（関西支店　医用システムグループ）

今月は、㈱日立ハイテクノロジーズの紹介をさせて頂きます。㈱日立ハイテクノロジーズは2001年10月に、商社である日製産業㈱と㈱日立製作所の生化学分析事業、電子顕微鏡を含む半導体製造、評価関連事業の一部を統合して設立されました。

当社は、皆さんが検査室でお使いの臨床化学自動分析装置の開発、製造及び販売まで一貫して行っております。現在では診断、予後の管理に欠かすことのできない検体検査ですが、その検体検査を自動化した分析装置を国内で初めて販売したメーカーです。

それから今日までの約40年の間に培った様々な技術や、お客様から頂戴したご要望を形にして参りました。2012年11月に発売した中型の「LABOSPECT 006」では、使いやすさ、データへの高い信頼性、そして検体採取量の微量化への対応などから大規模から中規模施設まで幅広いご施設にご愛用頂いております。また、2014年10月に発売した最新の小型装置「日立自動分析装置　3100」は家庭用の洗濯機ほどの大きさながら、1時間当り400テストもの分析が可能です。スペースが限られた検査室でも効率的な検査が可能な製品です。

私たち㈱日立ハイテクノロジーズは、これからもお客様のさまざまなニーズに応え、高い信頼性と使いやすさを追求した新製品の提供により、臨床検査技師の皆さんをサポートできるよう尽力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

「日立自動分析装置 3100」

「LABOSPECT006」

お知らせ

■ 平成27年度「検査と健康展」のご案内

開　催　日：平成27年10月11日（日）　10：00～16：00
場　　所：神戸常盤大学
内　　容：1. 検査チェック
頚動脈超音波検査、血管年齢測定（CAVI検査）、骨年齢測定（骨密度検査）
肥満検査（体組成検査）、経皮的ヘモグロビン検査
2. 検査説明・相談コーナー
臨床検査説明と臨床検査に関する相談事項
3. 健康ポスター、がんに関するパネル、性感染症・エイズに関するパネル等の展示
4. 日臨技リーフレット、チラシの配布、臨床検査技師の職業紹介チラシ
5. 臨床検査技師紹介コーナー
臨床検査技師の職業紹介ビデオ放映
6. その他兵臨技紹介に関するもの

■ 平成27年度日臨技、兵庫県臨床検査技師会主催「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」のご案内

開　催　日：平成27年12月12日（土）、13日（日）
場　　所：加古川総合保健センター
募集人員：60名　（日臨技・兵臨技の両会に所属する会員）
内　　容：本紙　1Pを参照ください。
申込方法：E-mailにて表題を「**27検査説明講習会申込み**」とし、下記①～⑦を記載して申込み先までご連絡ください（詳細はチラシ等を参照ください）。
① 会員番号　② 施設名、所属　③ 氏名　④ カナ氏名　⑤ 性別
⑥ 連絡先、電話番号　⑦ E-mail（携帯不可）
研修会受講料：10,000円　（当日、受付にて支払い）
締め切り：平成26年10月25日　（ただし定員になり次第締め切ります）
申込み先：（公社）兵庫県臨床検査技師会事務所　E-mail　info@hamt.or.jp
FAX　（078）271-0256

【問合せ先】　兵庫県臨床検査技師会　担当　井垣　歩
兵庫医科大学病院臨床検査技術部
TEL　（0798）45-6315

求人情報

＊詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●医療法人 吉徳会　あさぎり病院
交　　通：JR明石駅下車　バス約15分
採用条件：正社員・パート
業務内容：臨床検査、生理機能検査、健診業務
連 絡 先：078-912-7575（総務課　黒肱（くろひじ））

●医療法人社団 紀洋会　岡本病院
交　　通：JR福知山線　篠山口駅下車　バス5分
採用条件：正社員
業務内容：検査全般
連 絡 先：079-594-1616（人事　中村）

平成27年度 ふれあいの祭典　淡路ふれあいフェスティバル
～みんなで創ろう、いのちつながる恵みの島～
「ひょうご健康福祉まつり」
（公・社）兵庫県臨床検査技師会は出展します！

日 時：平成27年11月14日（土）　10：00～16：00

会 場：淡路ワールドパークONOKORO及び動物愛護センター淡路支所芝生広場（淡路市塩田新島）

内 容：診断に欠かすことの出来ない臨床検査に関する説明と検査実演、がん、性感染症、エイズに関するパネル展示による臨床検査の啓蒙活動、臨床検査体験コーナー（貧血、エコー検査、血管年齢、体脂肪計等の体験）、日本臨床衛生検査技師会リーフレット、臨床検査技師の職業紹介チラシ等の配付、モニターにて臨床検査に関するDVDの放映